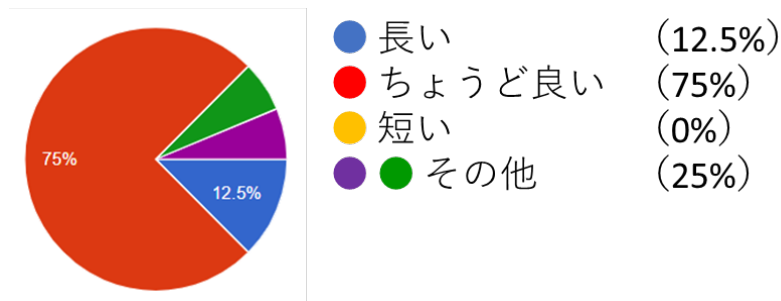


第22回 若手企画シンポジウム（神戸大会、現地開催）終了後アンケート結果

参加者 68 名、アンケート回収 16 名（回収率 23%）

・企画の長さについて



「その他」でいただいたご意見

- ・実際には、大半の時間がディスカッションと発表だったかのように思いますが、少々疲れました……。後半1時間くらいはフリータイムでも良かったかと思えます。
- ・今回のような話であれば、1時間半くらいにした方が最後まで参加者が減らないかと思いました。

・今後の企画ではどのような話題を希望しますか（複数回答可）

今回のようなシンポジウム（話題提供者無し、参加者のディスカッション重視）	81.3%
ベテラン研究者からの話題提供	6.3%
進路や就職に関する話題提供	37.5%
海外留学に関する話題	25%
論文執筆・研究費獲得に関する話題	6.3%
その他：ベテラン研究者の苦労話とどのように乗り越えたかを聞きたい	6.3%

・その他のご意見・ご要望（自由記述）

- ・お疲れ様でございました！今後もよろしくお願いいたします。
- ・研究交流の場としてよかったのではないのでしょうか。研究交流会はハードルが高いと思っておられる学生や若手もいらっしゃると思います。また、ベテランの先生の参加は議論を行う上でよいことかもしれませんが、多いと遠慮が入ってしまうかもしれません。
- ・対面開催に戻ったことで、若手シンポはいろんな年代の人と交流できる企画が良いなと思いました。全体懇親会ではシニア同士、若手同士で固まってしまうことが多いように思うので、

新しい出会いやこれまでしっかり話したことがない人同士を繋ぐことが大切なのかなと（かつ準備が大変すぎないもので）。話題も軽すぎず重すぎず、ちゃんと橋渡しになっていたので、とても良い企画でした。準備等ご尽力いただきありがとうございました。

ちなみに、企画自体の評価をアンケートに入れても良いかなと思います。みなさん良い評価だと思うので、報告書に載せられるのではないのでしょうか。

- ・ちょうど独立したてで、悩んでいるトピックだったので、興味深く参加できた。ありがとうございました。

- ・老若男女問わず様々な研究者のかたと交流が出来て楽しかったです。

- ・アイスブレイクの時間がもう少しあると良かったように思う。お互いの素性がちょうどわかり始めてきたところですので企画に移ってしまったため、いきなり企画がスタートした感じがあった。1卓当たりの人数が多くなったために想定よりも自己紹介の時間が長引いたことが原因かもしれない。